

# LED Daytime Lamp Unit

部品番号 No. A002080

取付・取扱説明書

**AutoExe**  
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8  
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ LEDデイタイムランプユニット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

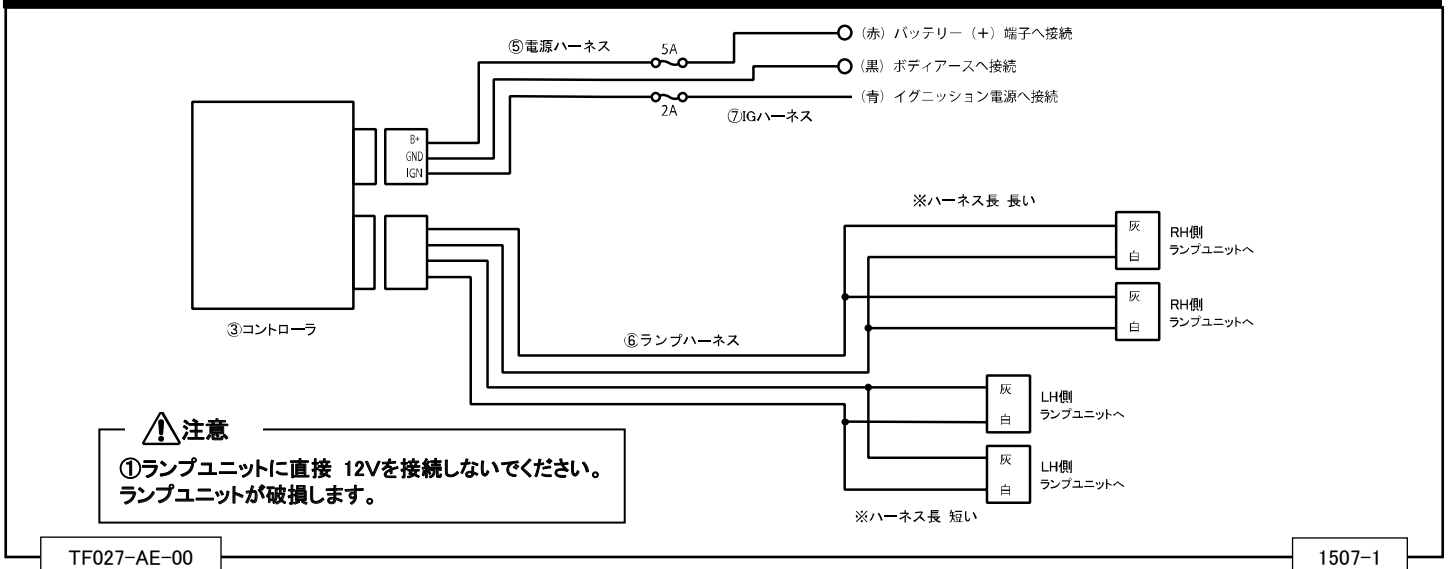
## ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明にしたがって装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付け上やむを得ない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対に行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方々は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、または当該経験者の監督下で作業が可能なる方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行ってください。
5. 作業を行う前に必ず手順に従ってバッテリーのマイナスターミナルを切離してください。
6. コネクタを取扱う時、切離し・接続などはコネクタ本体を持ち確実に行ってください。
7. 無理な力でハーネスに負荷をかけないでください。
8. 部品を取扱う時は、必ずマット等を使用し、紛失することのないように注意して作業を行ってください。
9. 作業内容に準ずる作業を行い、それに伴った寸法の工具を使用して確実に作業を行ってください。取外した塗品等はキズが付かないように保護シートを準備し、シートの上に置いてください。

## 構成部品

No.	品名	仕様	数量
①	ランプユニット	モジュール DRL1 灯タイプ	4
②	カブラー(オス)	ランプユニット用	4
③	コントローラ		1
④	コントローラブラケット		1
⑤	電源ハーネス		1
⑥	ランプハーネス		1
⑦	IGハーネス		1
⑧	ミニブレッドヒューズ	2A	1
⑨	エレクトロタップ		1
⑩	ターンナット		1
⑪	ビス	M2. 6×8	8
⑫	ボルト	M5×30	1
⑬	ワッシャー	Φ10 (外径Φ22)	1
⑭	ウレタンテープ(灰)		2
⑮	ワイヤープロテクター(黒)		4
⑯	ブチルテープ		1
⑰	ハーネスバンド		23

## 回路図

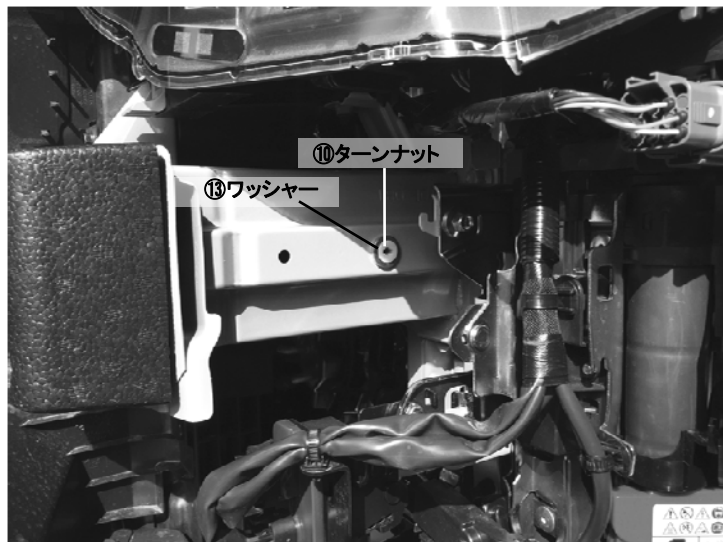


## 装着手順

### ■準備作業

- 1) 電流センサーのカプラーを切離した後、バッテリー(-)端子を切離します。
- 2) 車両フロント側をジャッキアップし、フロントバンパー、左側前タイヤ、フロントオーバーフェンダー(L)、フロントステップモール(L)、マッドガード(L)を取外します。

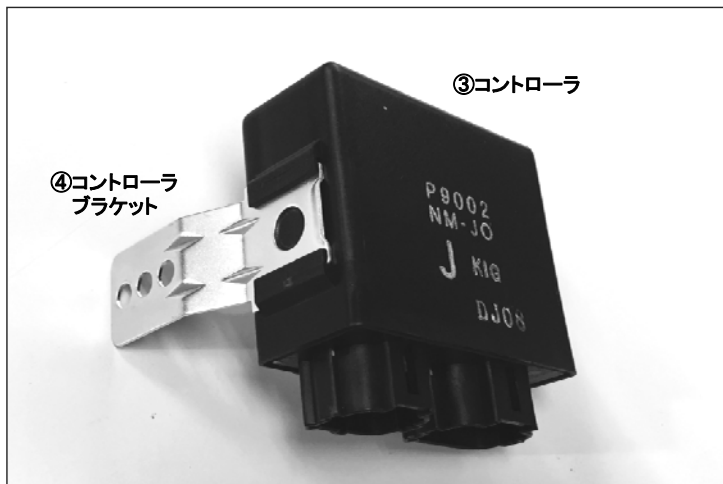
### ■コントローラの取付け



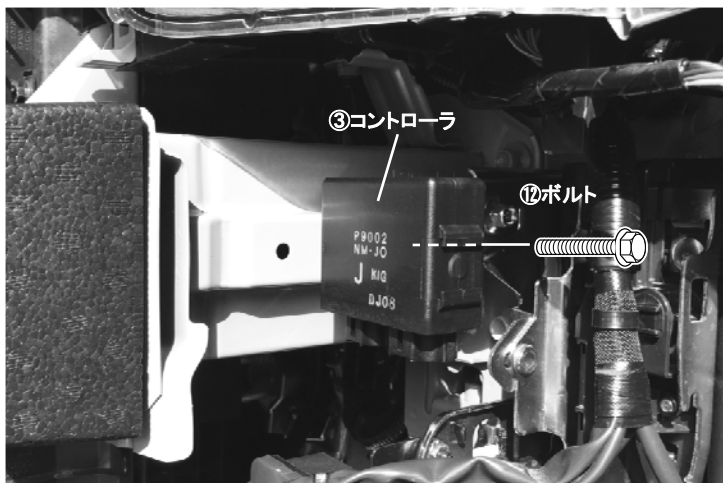
1. フロントバンパーレインフォースメントの既存穴に、先に⑬ワッシャーを通した⑩ターンナットを取付けます。

#### ⚠ 注意

⑬ワッシャーを間に入れずに⑩ターンナットのみを取付けしまうと、ターンナットが固定できません。

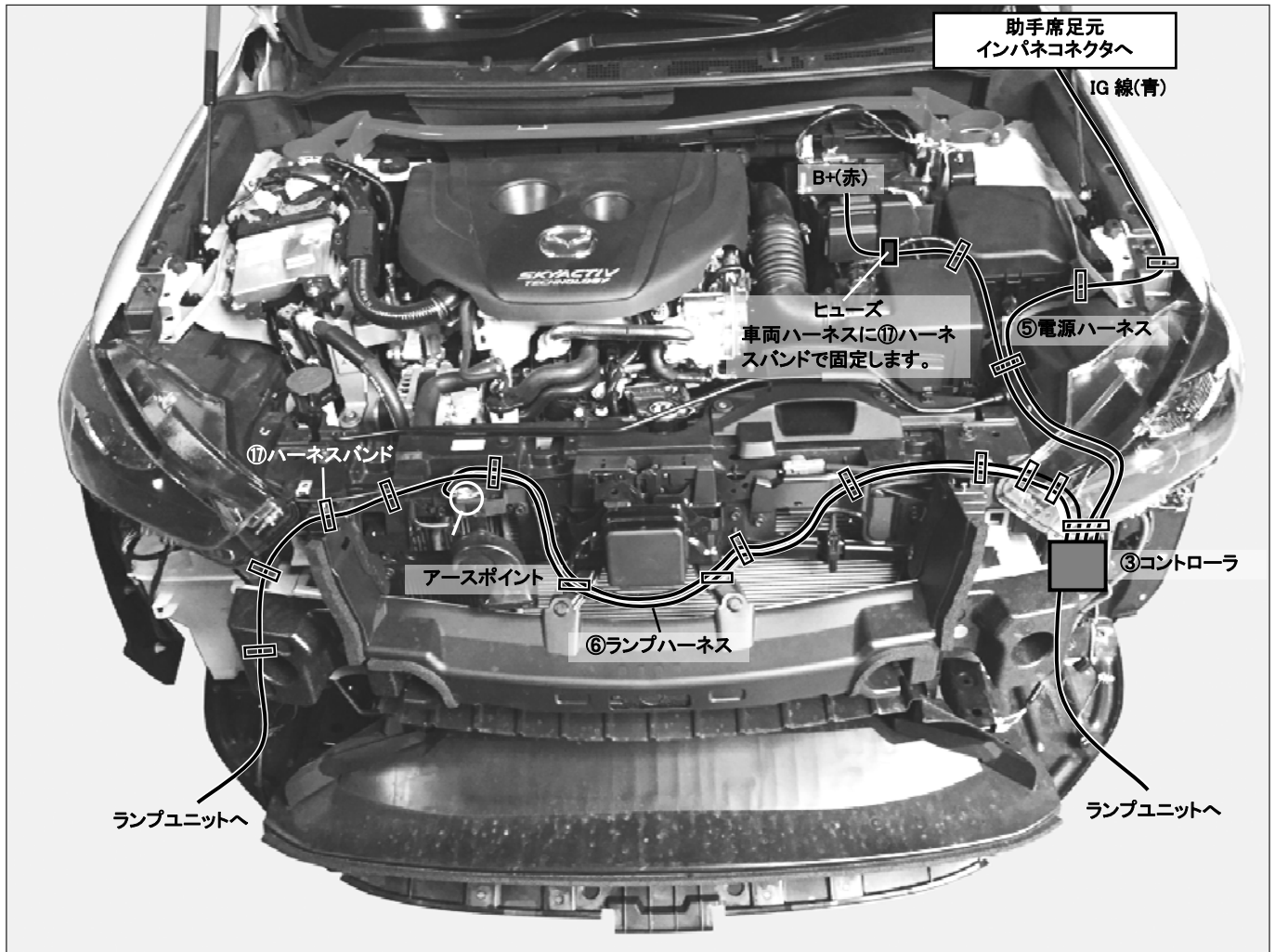


2. ブラケットの向きに注意しながら、③コントローラに④コントローラブラケットを取付けます。

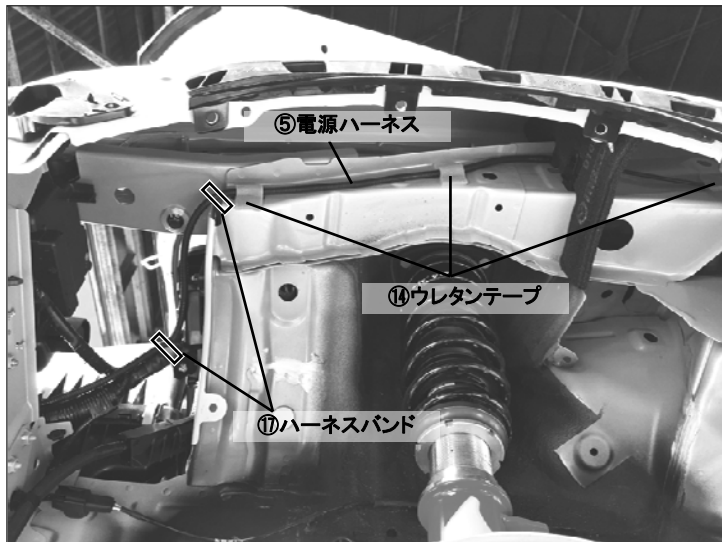


3. ⑫ボルトを使用して、③コントローラをバンパーレインフォースメントに固定します。

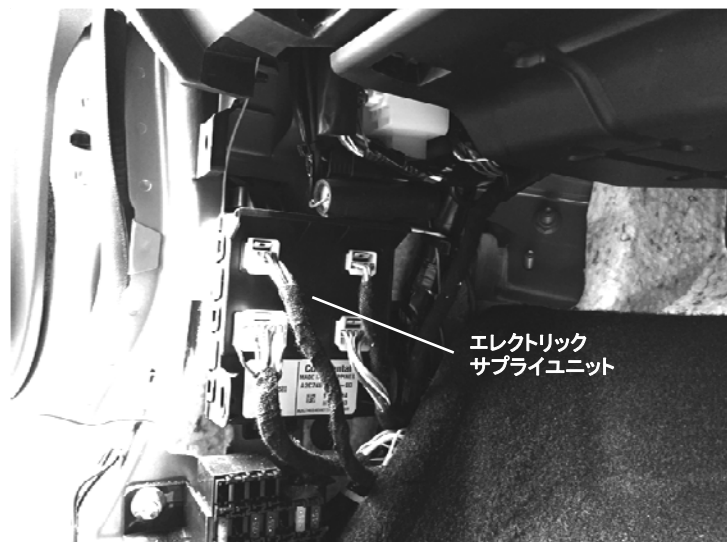
■ハーネスの配策



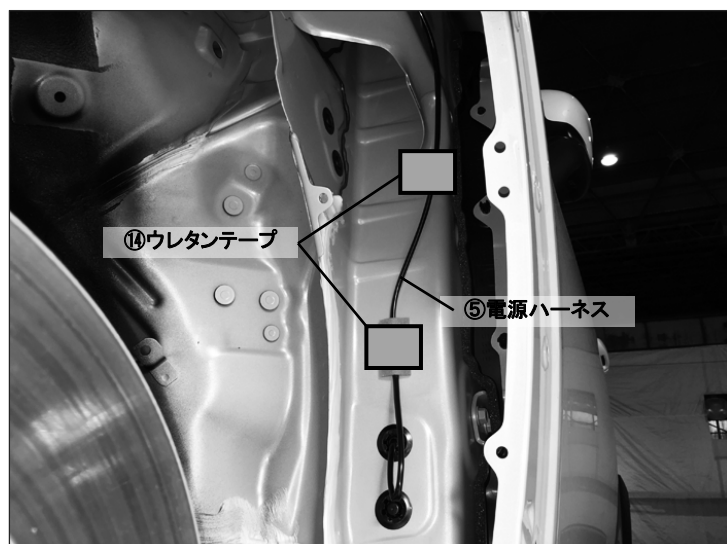
■電源ハーネスの配策①



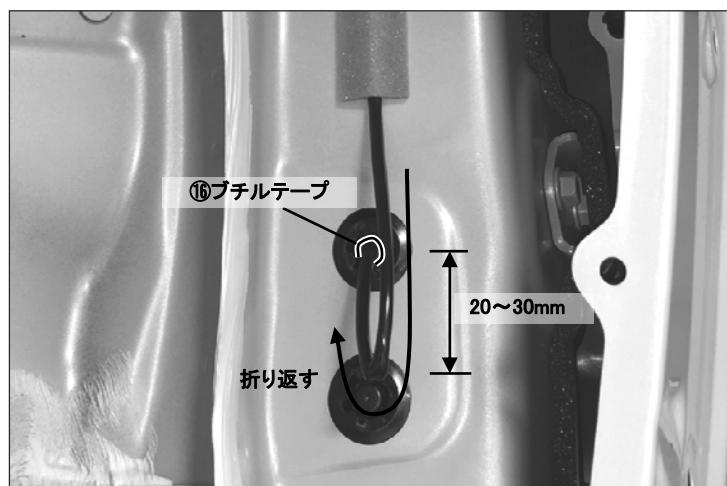
4. ⑦ハーネスバンドと、⑭ウレタンテープ 1 枚を 3 等分にカットして、⑤電源ハーネスを車体のフロントフレームに固定しながら助手席ドア方向に配策します。



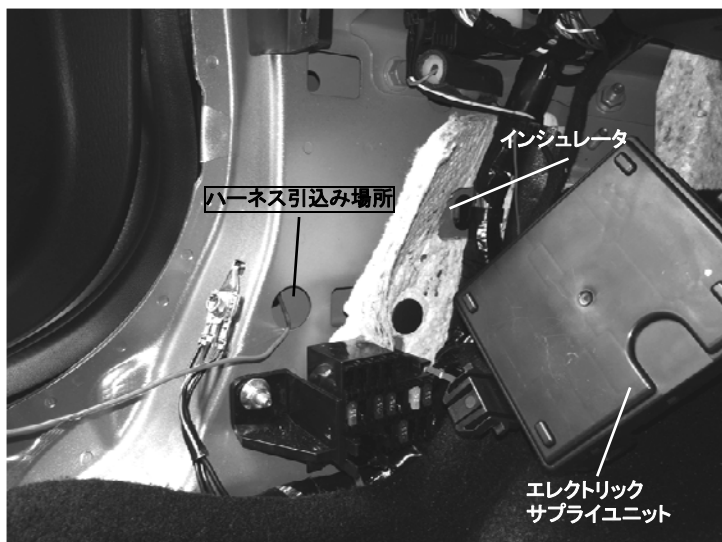
5. 助手席側スカッフプレート、フロントサイドトリム、グローブボックスを取外した後、図示の電気ックサプライユニットを取外します。



6. ⑭ウレタンテープ1枚を2等分にカットして、図示の位置で⑤電源ハーネスを固定し、タイヤハウス内に2個あるグロメットのうち、上側のグロメットにΦ7の穴開け加工し、⑤電源ハーネスを室内に引込みます。



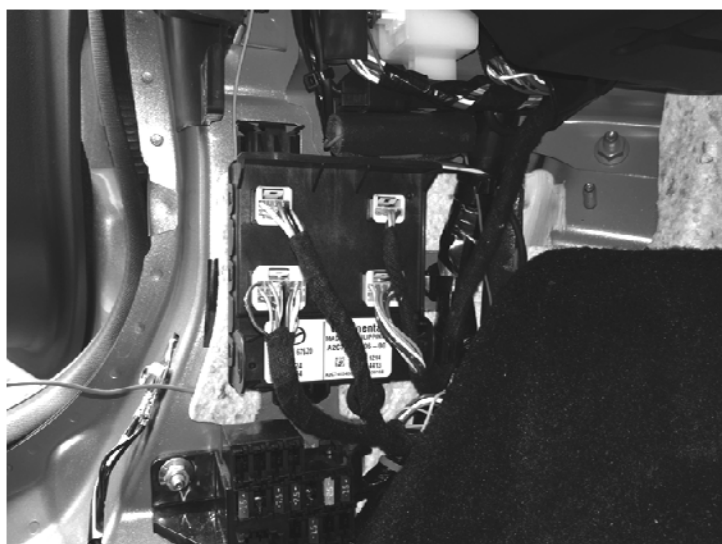
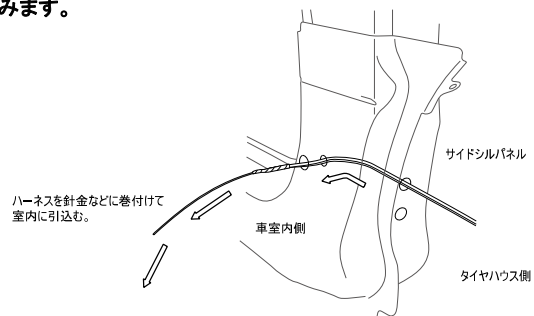
7. ⑤電源ハーネスを室内に引込む際は、雨水侵入防止のため、20~30mm程度ハーネスに折返し部を設けてから引込み、グロメットとハーネスの隙間を⑯ブチルテープで埋めて処理します。



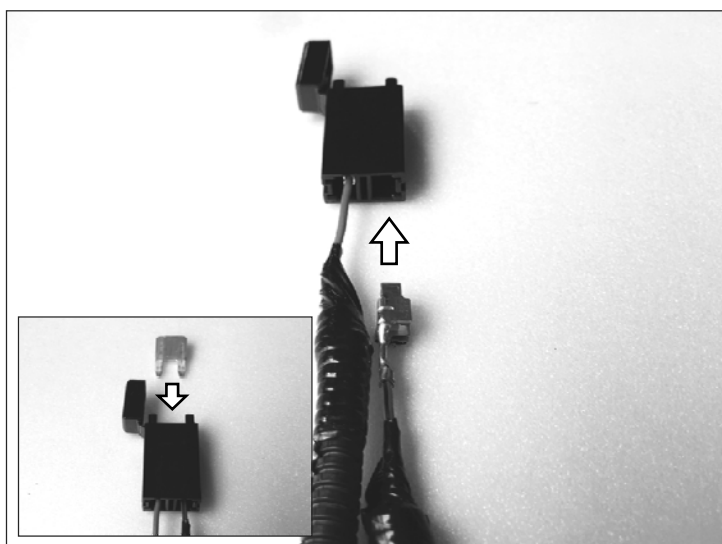
8. 電気供給ユニットをかわし、インシュレータ裏側にあるハーネス引込み場所から、ハーネスを室内に引込みます。

アドバイス

ハーネスを針金などに巻付けてタイヤハウス側から差込んだあと、室内側の穴から針金の先端を受取り、車室内まで引込みます。



9. 電気供給ユニットを車両に復元します。



10. ⑤電源ハーネス先端の端子を⑦IGハーネスのヒューズボックスに差込み、⑧ミニブレードヒューズをヒューズボックスに差込みます。

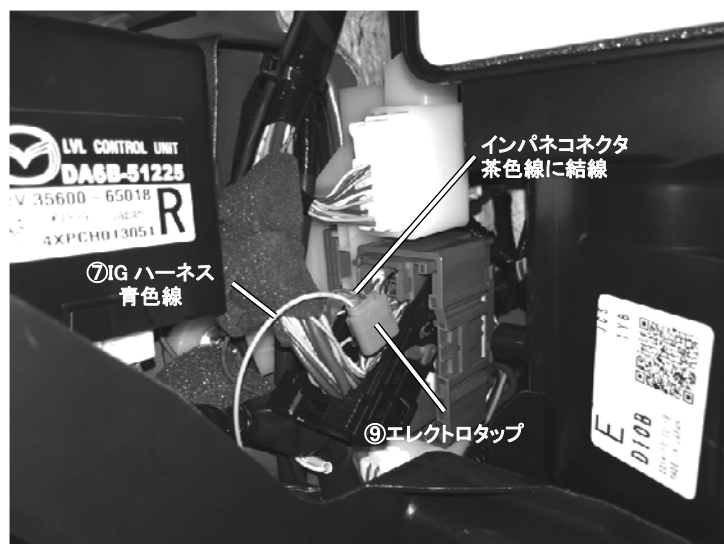
⚠ 注意

端子の挿入は「カチッ」とロック音がするまで確実に挿入してください接触不良の原因となります。

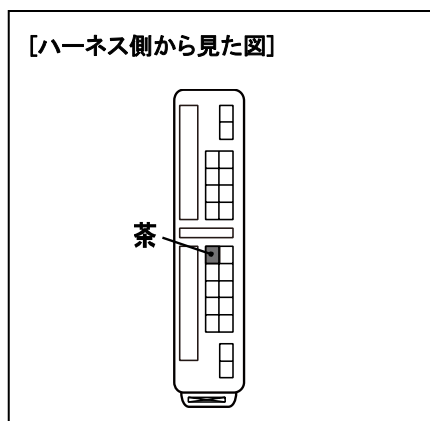




11. ⑦IG ハーネスを左図のインパネコネクタ(灰色コネクタ)に接続します。



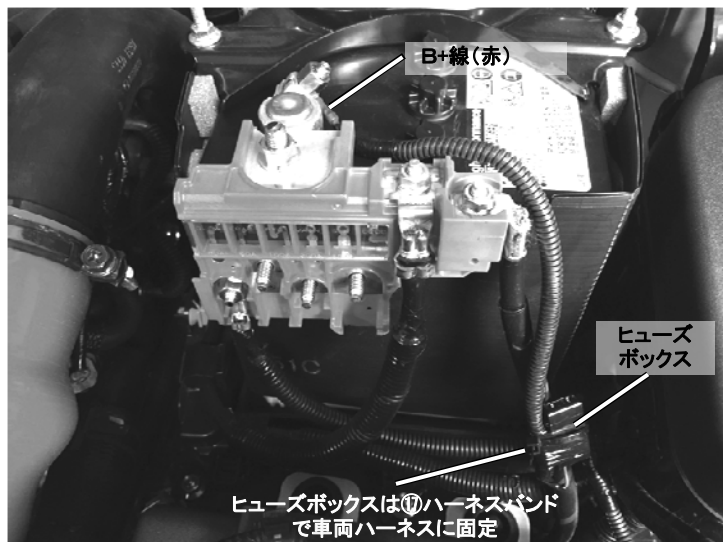
12. ⑨エレクトロタップを使用して、⑦IG ハーネス(青色線)をインパネコネクタの茶色線に結線します。



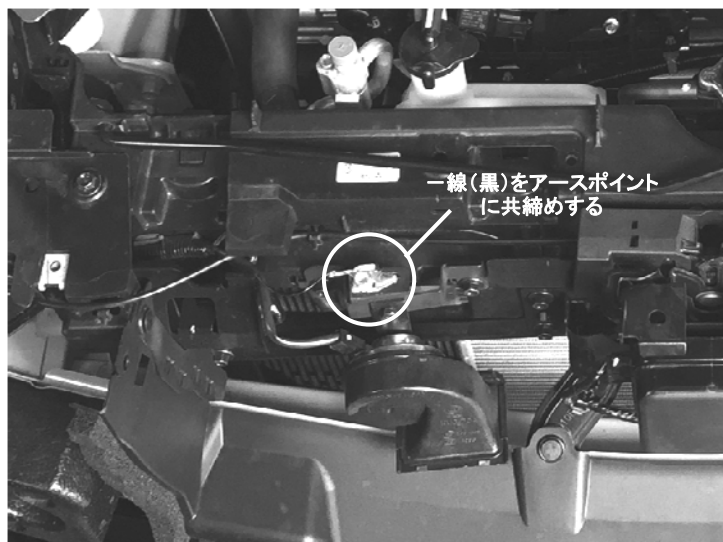
13. 結線が終了した⑨エレクトロタップは、ビニールテープで絶縁処理を施した後、⑦IG ハーネスを⑩ハーネスバンドで車両ハーネスに固定します。



■電源ハーネスの配策②



14. ⑤電源ハーネス B+線(赤)の丸型端子をバッテリー(+端子)に接続し、ヒューズボックスを⑩ハーネスバンドで車両ハーネスに固定します。

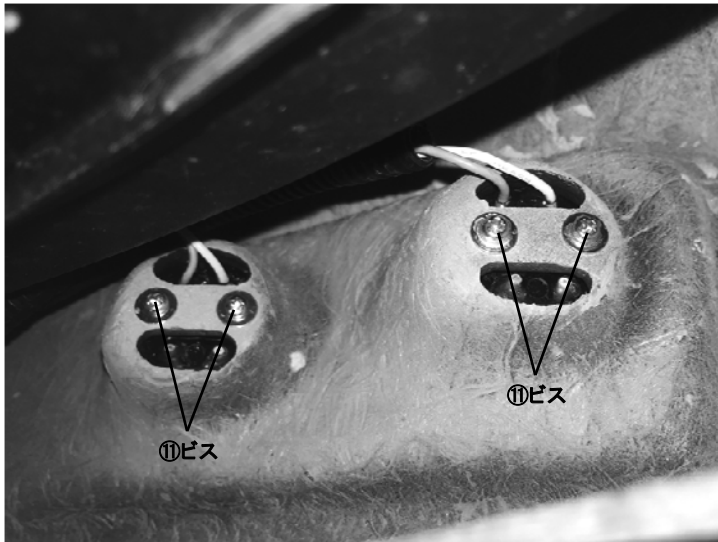


15. ⑤電源ハーネス 一線(黒)の丸型端子をシュラウドパネル上にあるアースポイントに共締めします。

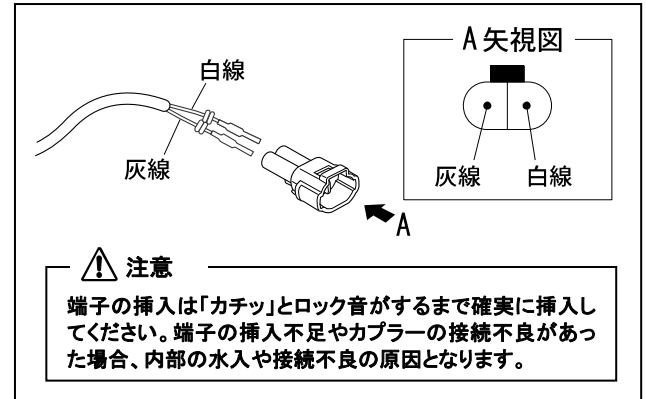
■ランプハーネスの配策

16. 3ページ目の配策図を参考に、⑥ランプハーネスを車両に配策し、⑩ハーネスバンドを使用して車両ハーネスなどに固定します。

■ランプユニットの取付け



17. ①ランプユニットのハーネスを、スポイラーの上側穴から通し、⑩ビスで①ランプユニットをスポイラーに取付けてから、①ランプユニットの端子に②カプラー(オス)を取付けます。



■車両部品の復元 および フロントスポイラーの取付け

18. マッドガード(L)、フロントステップモール(L)、フロントオーバーフェンダー(L)、左側前タイヤ、フロントバンパーを車両に復元し、取付・取扱説明書の指示に従ってフロントスポイラーを車両に取付けます。

アドバイス

マッドガード(L)を車両に復元する際は、Frバンパーとの締結部のみ固定せず、この部分は最終項で固定します。

■ランプハーネスとランプユニットの接続と余長ハーネスの処理



19. 左図を参考に、フロントバンパー下面にある切欠きから①ランプユニットのハーネスをバンパー内に引込み、⑥ランプハーネスと接続します。

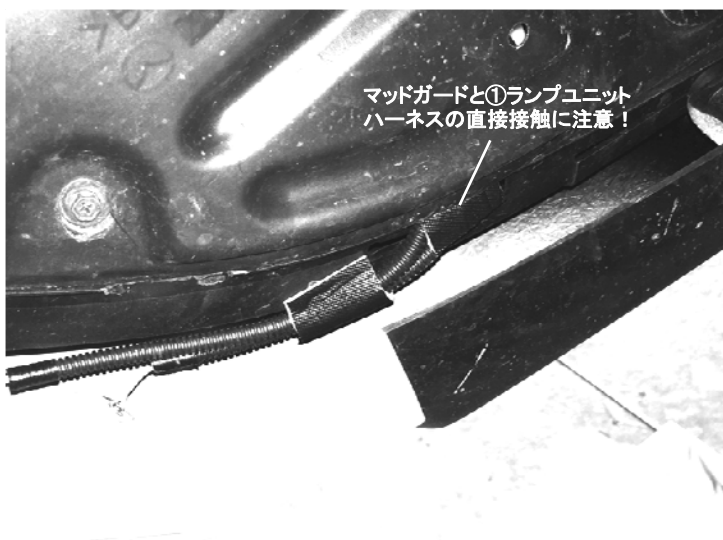
その際、①ランプユニットのハーネスは、⑮ワイヤープロテクターを使用してバンパー下面で中間固定します。

最後に⑤電源ハーネス、⑥ランプハーネスを整理し、余長分は車両ハーネスなどと共に⑰ハーネスバンドを使用して束ねて固定します。





20. 切欠き部を通した①ランプユニットのハーネスに、  
⑮ワイヤープロテクターを貼付し、マッドガードとの接  
触部を保護します。



21. ①ランプユニットのハーネスが直接マッドガードに  
触れていないことを確認しながら、マッドガードを復元  
します。

#### ■取付後の確認

- (1) 配線や取付けに異常がないか点検してください。
- (2) 特に車両ハーネス及び⑤電源ハーネス、⑥ランプハーネスを無理に押したり、引っ張ったり、噛み込んだりしていないか点検してください。又、⑰ハーネスバンドの外れや部品の締付け忘れは無いか、もう一度点検してください。

#### ■作動確認

- (1) イグニッションスイッチを ON にします。
- (2) イグニッションスイッチ ONによりデイトイムランプが点灯、OFFにより消灯することを確認します。

※正常に作動しない場合、誤接続の有無、コネクター類の接続を確認してください。